

第10回 すまい・建築・都市の環境展

第24回 世界建築会議

エコビルド2011×U I A 2011東京大会

ecobuild 2011

セミナー/ワークショップ

■会場入口 A会場 定員:120人 ※当日会場受付 (セミナーによっては満席の場合もあり)

26日(月)	13:00~15:00	「免震構造の概況とその効果」 日本免震構造協会
	15:30~17:30	「先進技術によるサスティナブルデザイン ~BIMでより良い設計プロセスと環境配慮を可能にする方法~」 オートデスク
27日(火)	10:00~17:30	「日本の構造技術と構造デザイン」 日本建築構造技術者協会 (JSCA)
28日(水)	10:00~12:00	「誰が景観を創るのか? ~筋書きのない物語~」 建設コンサルタンツ協会
	13:00~17:00	「建設設備 最新のサスティナブル技術と大震災 への取り組み」 建設設備技術者協会

■会場内 B会場 定員:120人 ※当日会場受付

26日(月)	13:00~13:30	「アルミを進化させる "ecoms" のヴィジョン」 SUS
	14:00~14:30	「腐食と変形に強い "新しい木材 [アコヤ]" の魅力」 池上産業
	15:00~16:00	「森林と木と建築のアライアンス / 国際森林年 にあたって」 創造再生研究所
27日(火)	14:00~17:00	「グリーン・デザイン: オーストリアにみる建築と建 材のエネルギー効率」 オーストリア大使館 商務部
28日(水)	13:30~14:30	「加速するBIM活用 第3章~誤解されるBIM~」 オートデスク

◆ 地上広場での特別展示 【免震体験コーナー】

大地震の揺れを再現しつつ、「免震」と「非免震」の違いを体験 (特別協力:THK)

日時: 26日(月) - 28日(水) 10:00~18:00

場所: 地上広場 A コーナー

UIA2011東京大会

メインテーマ「DESIGN 2050」に則した基調講演やテーマセッションなどこれからの建築や都市のあり方を考える多彩なプログラムを実施。会場は5000人収容のホールAを中心として行われる。

一般公開プログラム ※事前にホームページにて登録が必要、参加無料

26日(月)	19:00~21:00	「若者に語る / 建築とは何か」 スピーカー: 建築家 安藤忠雄氏 (写真: 安藤忠雄建築研究所)
27日(火)	9:00~11:00	「これからの環境建築を考える」 コーディネーター: 首都大学東京 教授 小泉雅生氏 パネリスト: ハーバード大学環境工学科 教授 トーマス・レヒナー氏 (ドイツ) など
	11:30~13:30	「自然と共存する技術とは何か」 コーディネーター: 東京大学生産技術研究所 講師 太田浩史氏 パネリスト: ニューヨーク近代美術館 パウランド・アンソニー氏 (イタリア) 建築家伊東豊雄氏 (日本) など

基調講演・特別講演 ※聴講にはUIA東京大会への参加登録が必要。登録料は当日受付で一人5万円、同僚者は3万円

27日(火)	17:30~18:30	「環境と建築」 スピーカー: 建築家 SANAA / 妹島和世氏 + 西沢立衛氏 (日本) (写真: 岡本隆史)
28日(水)	13:00~14:00	「サスティナブルな幸福な社会のための建築」 スピーカー: プータン王国首相 ジグメ・ティンレー氏 (写真: プータン首相)
	17:00~18:00	「日本の近代: 言語、風景、集い」 スピーカー: 建築家 横文彦氏 (日本)

学生コンペ入賞者プレゼンテーション

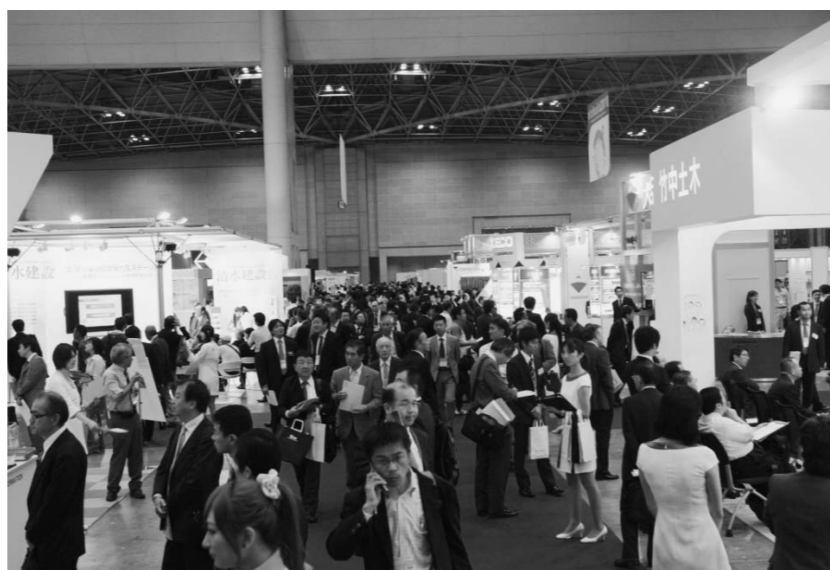
27日(火)	15:30~18:30	審査委員長 建築家 隈研吾氏 (日本)
--------	-------------	---------------------

このほかにも多数のプログラムあり。詳細は公式ホームページ (www.uia2011tokyo.com) へ

※写真: JOB (UIA2011 東京大会日本組織委員会) より提供

9月26日(月)から28日(水)まで東京・有楽町の東京国際フォーラムで、第10回 すまい・建築・都市の環境展「エコビルド2011」が開かれる。「建築と都市の地球環境ソリューション」を主題に、注目の環境技術や省エネ技術が紹介される。主催はエコビルド実行委員会、建築環境・省エネルギー機構、日刊工業新聞社。

今回は世界の建築家が集う国際会議「U I A 2011東京大会(第24回世界建築会議)」の併催事業として行われ、国際色豊かな多数の建築や街づくり関係者が集まる。



エコビルドは、約1300の国・地域から建築関係者が集結する「U I A 2011東京大会」の併催イベントに位置づけられている。U I A 大会はエコビルドに先立って9月25日(日)に開幕し、10月1日(土)まで東京国際フォーラムをメイン会場とし、丸の内や日本橋地区などでもプログラムが行われる。建築業界のオリンピックとも言われる国際イベントで、国際建築家連合(U I A)とU I A 2011東京大会日本組織委員会(JOB)が主催する。同大会は48年のロザンヌ大会(スイス)以来、今回が初めて、期間中1万人の来場が見込まれている。

ecobuild 2011

省エネ社会の確立に向けて エコビルド2011は今年度10回目の開催。2000年に日本建築学会など建築関連の5団体により宣言された「地球環境・建築環境を基幹コンセプトとし、建築の長寿・自然共生・省エネ・自然エネルギーや未利用エネルギーを活用する」という目標を掲げ、省エネ・省コスト・ゼロ・エネルギー・ビル(NEZB)、農林水産省林野庁は国産木材の活用をテーマにブースを構える。オーストリア大使館は豊かな森林を生かしたエコ建材や建築技術を紹介する。



このほか、3日間の期間中には各種セミナーが開かれるほか、地上広場Aコーナーでは免震体験コーナーが設けられ、来場者が免震システムを体験できる。1年1度、世界の各都市で行われ、日本の開催は初めて。開催国で東日本大震災が発生したことを踏まえて、メインテーマは「DESIGN 2050 災害を克服し、一丸となって、新しい未来へ!」としている。期間中には世界の著名な建築家による基調講演や特別講演、テーマセッションなどが開かれる。世界の各分野の専門家が知恵と技術を結集して近未来のビジョンを描き、その成果を「東京宣言」として発信する。また建築家など専門家と建築関連の学生との交流拡大を図るプログラムや、災害と復興をテーマにしたツアーなどを通じて海外に日本および開催都市の東京をアピールする内容が盛り込まれている。大会参加は有料となっているが、広く一般向けの無料公開プログラムも多数用意されている(公式ホームページから事前申し込みが必要)。

有力企業の技術・製品

リョービ

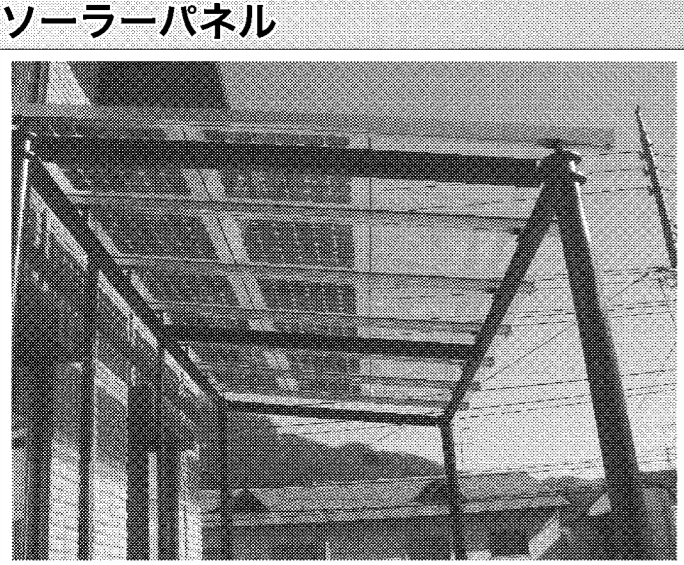
リョービの建築金物、ジョイントヒンジは空間との調和を追求した機能とデザインが好評を得ている。扉の上部に取り付ける「ドアクローザ」は凹凸突起を極力少なくしたシンプルな形状。幅800、1050、1200、1500、1800のドアに対応する。扉の開閉の調整や閉じ始めのスピード制御、急激なドアの開きの制御など安全性と快適性に寄与する五つの機能を標準装備している。

旭ビルウォール

旭ビルウォールはGRC(ガラス繊維補強建材)の開発・製造・施工で高い技術力と実績を持つ。近年はファサード(建築物の正面外壁)事業や防音事業を確立。高意匠・高機能な建築土木部材を高いエンジニアリング力で提供している。今回の展示会では、地球環境への配慮と美観を両立する建材一体型太陽光発電システムを中心に紹介する。遮光・遮熱による「省エネ」と太陽光発電による「創エネ」でエコ社会に貢献する。ソーラモジュールのオーダーメイド対応も可能。高意匠な建築物への要望に応える。このほか温室効果ガスを削減する屋上保水断熱パネル「保水くん」も展示する。問い合わせは同社エプロームグループ(03-3833-8774)へ。

建材一体型ソーラーシステム

デザイン性と発電容量に応じてオーダーメイドでモジュール製作が可能です。



ソーラールーバー

2011年9月26日(月)~28日(水) エコビルド2011に出展します。

ブース番号 E-6

RYOBI

しっかり防ぐ やさしく通す

シンプルで美しいデザイン—だけではありません。ジオプロは、環境に応じたトルク調整機能を搭載。この機能によりドアをしっかりと閉じながら、軽く開くことができます。また、車椅子の方も通行しやすいように、適応ドア幅を1050ミリ対応に設定。災害時に、車椅子での避難もスムーズ。ジオプロはく美しく、ひとに優しい>ドアクローザです。

DOOR CLOSER / PIVOT HINGE

G E O P R O

ジオプロ

ecobuild2011 リョービ出展のご案内 日時: 2011年9月26日(月)~28日(水) 10:00~18:00 (最終日は~17:00) 会場: 東京国際フォーラム(展示ホール C-5)

リョービ株式会社 〒114-8518 東京都北区豊島5-2-8 TEL: 03-3927-5533 http://www.ryobi-group.co.jp 2009年度 グッドデザイン賞 受賞

AGB 旭ビルウォール株式会社

〒113-0034 東京都文京区湯島3-14-9 (湯島ビル5F)
TEL 03-3833-9218 (代) FAX 03-3833-7037
http://www.agb.co.jp E-mail: wind@agb.co.jp